

私学ぐんま

32号
2023



おおきなじゃがいもが採れました

目次

● 理事長ご挨拶..... 2	● 令和5年度事業計画..... 3
群馬県私学振興会 理事長 野口 秀樹	● 特集「危機管理への取り組み」..... 4～5
● 着任のごあいさつ..... 2	● 令和5年度私学団体事業計画..... 6～7
群馬県生活こども部 私学・子育て支援課長 富澤 恵子	● 表彰受賞者..... 8
● TOPICS..... 2	● 県人事異動..... 8
私学振興大会・講演会	● コラム..... 8
私学経営研究会	● 編集後記..... 8

理事長ご挨拶



公益財団法人群馬県私学振興会 理事長 野口 秀樹

令和5年5月、ようやく新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に引き下げられ、学校における対応にも大きな変化が生じています。約3年間の長きにわたり、入学式・文化祭・修学旅行など各種式典・行事の縮小やオンライン授業の実施など、教育現場は多大な困難に直面してきました。これからはコロナウイルスと共存しつつ、各学校で学ぶ子どもや学生たちのため、教育活動の振興に一層努力していかねばなりません。

また、コロナ禍において中止や縮小を余儀なくされてきた私学振興会の各事業についても、今年度は事業の復活や対面型での実施を計画するなど、以前にも増して教育研究事業の活性化に取り組んで参る所存です。

私学振興会においては、県内私学教育の振興と円滑な学校法人運営に寄与できるよう、国や群馬県のご指導のもと、引き続き役員が一致協力して参りますので、皆様方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

着任のごあいさつ



群馬県生活こども部 私学・子育て支援課長 富澤 恵子

本年4月1日付けで私学・子育て支援課長に着任いたしました富澤恵子でございます。これからの群馬県を担う子どもたちを育む私学教育に関われることに、大きな喜びを感じております。

少子高齢化の進行やデジタル化など変化の激しい時代において、各学校におかれましては、建学の精神に基づき、時代のニーズに合わせた人材育成に努めていただいていることに深く感謝申し上げます。

各学校が新しい取組を進めていく上では、学校の安定した運営が必要であり、私学振興会の役割は、ますます重要になっていくと考えます。どうぞ引き続き御尽力賜りますようお願い申し上げます。

県といたしましても、子どもたちが充実した学校生活を送ることができるよう、私立学校教育の充実・発展に向け今後も支援に努めて参ります。

結びに、貴会と会員の皆様のみまますの御発展と御健勝を御祈念申し上げ、着任のあいさつとさせていただきます。

TOPICS

私学振興大会・講演会



3年ぶりとなる私学振興大会は、令和5年1月20日、群馬県公社総合ビル1階ホールにて、知事・議長をはじめ県議会議員など来賓を迎え、私学関係者110名が参加して開催され、私学教育の充実についての決議等を行いました。

また、大会終了後の講演会では、「子どもを性犯罪の加害者・被害者にしないために」と題し、この分野について前職の大学等でも研究されている群馬県警察本部の小笠原本部長を講師として開催しました。参加者からはデリケートな内容ながら、講演内容を学校でも活かしたいという意見や自分の子どもたちにも伝えたいという声がありました。



私学経営研究会



令和4年度第2回は、早春の令和5年3月3日、高崎健康福祉大学を会場に、日本オリンピック強化スタッフ（卓球）でもある同大学健康福祉学部の木村典代教授から「元気を保つ食事と運動」について講演を聞いた後、農学部の圃場や薬学部の実験研究施設などを見学しました。



令和5年度 事業計画

◆施設・設備整備資金融資あっせん事業

資金内容	校舎及び附帯施設の整備事業				融資金額	2,000万円（特例：4,000万円）
	校具・教具等設備の整備事業				融資期間	6年以内（融資年度は据置）
	校地の取得及び造成（利子補給対象外） 本会が特に必要と認めた事業				融資利率	1.05% 振興会より0.40%の利子補給あり。なお、土地については利子補給がないため1.45%
申し込み	受付時期	5月上旬	8月上旬	11月上旬	返済方法	元金均等10回償還（3月と9月）
	あっせん時期	7月上旬	10月上旬	12月中旬		

◆経営資金貸付事業

資金内容	学校の運営に必要な施設整備資金以外の資金	融資金額	400万円（貸付限度額）
申し込み	毎月15日までに申込書提出	融資期間	1年以内
返済方法	期限一括返済	融資利率	0.20%
取扱機関	群馬県私学振興会		

◆広報事業

会報発行	「私学ぐんま」私学が行っている諸事業を周知し、理解を深めるため会報を発行します。		
発行予定	6月・12月	配布先	群馬県内私学教職員等
新聞掲載	「群馬の私学」群馬県の私学を県民の方々に広くアピールするため新聞に掲載します。		
掲載予定	8月		

◆私立小・中・高等学校中堅教員研修（実施 群馬県私立小・中・高等学校協会）

開催日	8月3日・4日	対象者	小学校・中学校・高等学校中堅教員
中堅教員としての心構え・在り方等について理解を深めるとともに、中堅教員として求められる使命感の高揚並びに資質向上を図るため研修します。			

◆教職員海外研修

開催日	10月15日～20日	対象者	教職員
諸外国の教育の実情を理解し研究・研修を持続することにより、本県私学教育の充実と県民の教育文化の向上に寄与するために研修します。			

◆学校法人会計基準研修（共催 群馬県・日本公認会計士協会群馬県会）

開催日	11月予定	対象者	会計事務担当者・責任者
会計事務担当者等が学校法人会計基準に対する理解を深めることにより、学校経営の合理化・適正化を図るため研修します。			

◆群私幼教職員冬季研修会（実施 群馬県私立幼稚園・認定こども園協会）

開催日	1月5日～15日	対象者	幼稚園教諭
全教職員が一堂に会し、組織的に「幼児教育の本質」を学び合い、保育技術を磨き合うため研修します。（WEB研修）			

◆私学振興講演会

開催日	8月25日・1月予定	対象者	会員・一般
私学振興に関する情報提供を行うことにより、私立学校教育の充実及び振興を図り、教育文化の高揚に資することを目的に研修します。			

◆私学経営研究会

開催日	6月30日・適時	対象者	会員
私立学校が直面する諸課題について理解を深めるとともに、学種を超えて情報・意見交換を行い、広い視野をもった私学経営者の育成を目的に研修します。			

◆群専各連教職員研修（実施 群馬県専修学校各種学校連合会）

開催日	3月予定	対象者	教職員
専修学校、各種学校で実施する職業実践教育に携わる教職員の資質能力の向上を図るための研修等の事業に対し、補助金を交付します。			

◆私立大学スポーツ大会（実施 群馬県私立大学協会）

開催日	10月7・8日	対象者	群馬県私立大学生
群馬県私立大学協会と共催し、スポーツ大会の補助金を交付します。			

◆私立高等学校生徒指導連絡会議（共催 群馬県・群馬県私立小・中・高等学校協会）

開催日	7月予定	対象者	高等学校生徒指導担当教諭
生徒指導上の諸問題について、現況の把握・情報交換及び研究協議等を行い、私立高等学校の生徒指導担当教諭の指導力の向上を図るため研修します。			

学校にとっての危機は

新島学園短期大学 学長 岩田 雅明



近年、日本の自然の厳しさが増してきているように感じる。四季の移ろいも曖昧になり、春や秋にも暑い日が続くなど、温暖化の影響で四季が二季になりそうな状況である。自然災害も増えてきている。豪雨による被害も増えているし、地震も頻発している。

ドイツの保険会社が、2013年に自然災害リスクの高い都市ランキングを発表しているがそれによると、総合第1位が首都圏(東京・横浜)であり、第4位には関西圏(大阪・神戸)、第6位に中京圏(名古屋)が挙げられている。まさに日本は天災大国と言っていい。

このような環境の中、学校も学生・生徒、そして教職員の安全を図るため、想定されるリスクに対して、どう対応すべきかといったマニュアルの策定、それに基づく準備や点検、そして訓練といった備えを、平素から怠らないようにしなければならない。

このような自然災害や、今回の新型コロナのようなパン

デミックへの対応に加えて、学校にとって最大の危機といえる人口減少への対応も、必須のものとなる。ここ数年、大学、短期大学の募集停止のニュースがよく聞かれるようになった。18歳人口の推移から予測されていたことではあるが、ついにこの時が来たということである。卒業生たちの母校が無くなってしまおうという事態は何としてでも避けなければならないし、教職員の生活の基盤も守らなければならない。

今こそ教職員が知恵を絞り、力を合わせて、他と差別化された価値を与えられる学校づくりに邁進すべき時である。建学の精神に基づく個性の発揮こそが、今、求められる危機管理と言えよう。



る危機管理と言えよう。

特
危機管
取り

危機管理は、日頃のコミュニケーション(情報共有)から

なかよし幼稚園 園長 若林 泰明



昨今、園における事件事故が多く取り上げられていますが、当園でも改めて、保育内容、園内環境、園外環境、感染症対策、避難経路、バス運行、事故対応など、さまざまな点について、「大丈夫だろう、これでいいだろう」ではなく、「事件事故は起きた時に気づく」を合言葉に、起こり得るだろう事案について、教職員をはじめ、保護者、地域の皆様の意見も伺いながら、その検証を重ねております。

基本となる危機管理マニュアルについては、文部科学省などの資料を参考にして、園の危機管理の指針を作成しておりますが、毎年その実践と評価・検証、修正が行われ、年々改善が重ねられています。その仕組みやきまりを充実させることも大切にしてありますが、その中でも一番大切にしている点は、日頃からその実践を通じ、教職員同士が情報

を共有し検証を重ねることです。

事件事故が起きてしまった場合の対応も大切ですが、如何にその状況を作らないようにするか、その可能性を作らないかを教職員で、毎日最後のミーティングで情報を出し合い、園のSNSを利用し共有をしたり、保護者をはじめ園関係者の皆様とコミュニケーションを積極的にとることで情報を収集し、共有するように心がけております。

先日あった事案で、園内の環境の変化に気づかず、対応が遅れたことがありました。早速教職員で話し合いを持ち、情報を共有し次回につなげるようにしました。

日頃から、教職員、保護者、関係者の皆様とお互いに積極的なコミュニケーションをとり、情報を共有することでその変化にいち早く気づくことが危機に対しての最大の防止策と考えて取り組んでおります。これからもコミュニケーションを通して、迅速な対応により危機管理に取り組みたいと考えております。

それ、野村にきいてみよう。
野村証券

MUFG 三菱UFJモルガン・スタンレー証券

小学校の危機管理について

共愛学園小学校 校長 大川 義



小学校では、年齢の小さな子供達の危機管理については特別に気を遣うところです。児童達の安全は児童達自らが安全を意識しながら生活することは決して容易ではありません。児童達の安全は、大人の側で守っていかなくてはならないことがほとんどです。そのため、事

前のガードを初めからシステマティックに作り上げていなければなりません。火災対応、自然災害対応(水害、地震)、不審者対応、交通安全(道路、JRの乗車と降車の安全)、公共交通機関の車内の安全、情報機器の安全使用(SNS等)。これらのために必要なことを徹底するための本校の手立ては次の通りです。

1 安全設備の設置と校舎内外の点検

学校のガードをするために門扉は全て施錠。この施錠は電磁錠。解錠できるのは教師と保護者のみ。お客様は内部からの解錠。防犯ビデオカメラにより職員室と事務室で監視。

毎日の校舎内点検。児童の遊具の毎週点検。

2 危険回避の訓練

火災からの避難訓練、地震からの避難訓練、洪水からの避難訓練(高所移動については小学校には高所がないために隣接している山崎学園さんにご協力いただいております。)、不審者侵入の際の避難訓練(警察の方に来ていただき訓練している)

3 児童と保護者への安全教育

交通安全教室(児童文化センターにて)、JR職員による安全啓発授業、道路の歩き方(1年生対象に警察官による指導)、列車の乗車と降車の指導、列車内の指導、保護者と教師による列車内見守り、SNSの危険性についての講話(児童・保護者)、防犯教室(警察官による)



集
理への
組み

スマートフォンに関する危機管理についての学生指導

東日本デザイン&コンピュータ専門学校 校長 小林 一英



現代社会ではスマートフォンの普及により、情報のやり取りや個人情報の取り扱いがますます便利になりましたが、同時に情報漏洩のリスクも高まっています。東日本デザイン&コンピュータ専門学校では、スマートフォンの活用や個人情報漏洩に関する啓蒙を実施しています。

まず、スマートフォンの活用についてです。スマートフォンは便利なツールですが、情報漏洩のリスクもあります。例えば、不正なアプリのダウンロードやウイルスに感染することで、個人情報が盗まれる可能性があります。また、無許可で他人の情報を撮影・録音するなどのプライバシー侵害行為にも注意が必要です。スマートフォンの使用には適切なセキュリティ対策を施し、不正アプリやウイルスから身を守るように注意を促しています。

また、個人情報漏洩に関しても十分な注意が必要です。例えば、自分の氏名や住所、電話番号、メールアドレスなどを無闇に他人に伝えたり、ソーシャルメディアで個人情

報を公開したりすることは避けなければなりません。不正なメールや電話に対しては疑いを持ち、自分の情報を簡単に伝えることなく、学校の先生に相談するように勧めています。

最後に、個人情報漏洩による被害を最小限に抑えるために、定期的なパスワードの変更や、個人情報の入力時には注意して情報を入力することも大切です。このようなルールに従って行動し、情報漏洩のリスクを最小限に抑えるように努めるよう指導しています。



MIZUHO みずほ証券

大和証券
Daiwa Securities

令和5年度 私学団体事業計画

【群馬県私立大学協会】

事業名		実施年月日	実施内容
総会	群馬県私立大学協会総会	4月	令和5年度事業計画等
	代表者会議	2月	令和6年度事業計画等
大	私立大学スポーツ大会	10月7・8日	
報	PRコマーシャルの放映	6月から8月	群馬テレビ
	学生募集広告等	5月下旬・10月中旬(予)	上毛新聞

【群馬県私立幼稚園・認定こども園協会】

No.	開催事業	実施日	会場	主催	備考
1	新規採用教員研修会(前期Ⅰ)	5.4.3(月)	-----	群私幼(県補助事業)	WEB研修
2	群私幼定時総会	5.5.11(木)	ホテルラシーネ新前橋	群私幼	
3	新規採用教員研修会(前期Ⅱ)	5.5.19(金)	-----	群馬県、県教委	公私合同・WEB研修
4	全日私幼連 定時総会	5.5.24(水)	千代田区：私学会館	全日私幼連	本協会代表者
5	主任研修会①	5.5.31(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼	
6	群私幼PTA連合会 通常総会	5.6.7(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼・PTA連合会	
7	新規採用教員研修会(前期Ⅲ)	5.6.16(金)	-----	群馬県、県教委	公私合同・WEB研修
8	設置者・園長研修会①	5.6.21(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼	
9	新規採用教員研修会(中期Ⅰ)	5.7.7(金)～7.13(木)	-----	群私幼(県補助事業)	WEB研修(動画視聴)
10	幼保認こ合同就職説明会inぐんま	5.7.9(日)	高崎市：ビエント高崎	群私幼・群保協・群認こ	参加希望園
11	園児送迎用バス運転手講習会	5.7.21(金)	赤城自動車教習所	群私幼	
12	新規採用教員研修会(中期Ⅱ)	5.7.27(木)	群馬県公社総合ビル	群私幼(県補助事業)	
13	幼稚園教諭・保育士適性検査	5.8.3(木)～16日(水)	-----	群私幼	郵送で実施
14	関東地区教員研修(群馬)大会	5.8.9(水).10(木)	高崎市：Gメッセ群馬	全日私幼連関東地区会	参加希望者
15	第14回 幼児教育実践学会	5.8.18(金).19(土)	東京都：大妻女子大学	全日幼児教育研究機構	参加希望者
16	新規採用教員研修会(中期Ⅲ)	5.8.21(月).22(火)	伊香保 天坊	群馬県(県委託事業)	日帰り：公私合同
17	設置者・園長全国研修大会	5.10.23(月).24(火)	山形県山形市	全日私幼連	参加希望者
18	群私幼指定園 公開保育	5.10.27(金)	(認)山王幼稚園	群私幼・山王幼稚園	委嘱
19	主任研修会②	5.11.2(木)	-----	群私幼	WEB研修
20	新規採用教員研修会(後期Ⅰ)	5.11.7(火)	(認)ひろせ幼稚園	群馬県(県委託事業)	集合研修
21	関東地区代表者協議会(千葉)	5.11.9(木).10(金)	千葉市	全日私幼連関東地区会	1泊2日：本協会代表者
22	設置者・園長研修会②	5.11.29(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼	
23	群私幼教職員冬季研修会	6.1.5(金)～15日(月)	-----	群私幼 (県私学振興会補助事業)	WEB研修
24	新規採用教員研修会(後期Ⅱ)	6.1.17(水)	-----	群馬県、県教委	公私合同・WEB研修
25	設置者・園長研修会③・臨時総会	6.2.21(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼	

※この日程は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

令和5年4月30日現在



【群馬県私立小・中・高等学校協会】

事業名		実施年月日	会場等
総 会	群馬県私立小・中・高等学校協会総会・定例会	5月18日～19日	渋川市伊香保町「塚越屋七兵衛」
		3月8日	東京農業大学第二高等学校
定 例 会	7月定例会	7月7日	ホテルラシーネ新前橋
	9月定例会	9月7日	白根開善学校
	11月定例会	11月8日	関東学園大学附属高等学校
	1月定例会	1月17日	高崎商科大学附属高等学校
会 議	私立高等学校生徒指導連絡会議	7月予定	県庁会議室
	県中学校長会進路指導部との連絡協議会	6月22日	生涯学習センター
研 修	中堅教員研修	8月3日～4日	群馬建設会館
	教科研修	9月14日	樹徳高等学校（国語）
		10月24日	常磐高等学校（理科）
	教務担当者講習会	11月21日	群馬県公社総合ビル
適 性 検 査	群馬県私立中学・高等学校教員適性検査	7月2日	共愛学園前橋国際大学
保 護 者 会	群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会総会	5月31日	ホテルラシーネ新前橋
保 護 者 会	群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会 理事会・学校見学会	10月13日	前橋育英高等学校
	群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会 理事会・学校見学会	2月9日	東京農業大学第二高等学校

【群馬県専修学校各種学校連合会】

事業名	日程	事業の内容	
諸 会 議	定時総会	6月5日 令和4年度事業報告・収支報告 令和5年度事業計画・収支予算	
	理事会・正副会長会議	5月11日	決算理事会
		2月下旬	予算理事会・正副会長会議
		随時	当面の案件協議
	会計監査	4月21日	令和4年度会計監査
	各種委員会	随時	当面の案件協議
服飾教育顕彰先行委員会	9月	服飾顕彰者の選考・推薦	
研 修 事 業	教員研修	8月以降	会員校のキャリア別教員研修
	設置者研修	1月下旬	設置者・校長向け日帰り研修と親睦会の実施
	教職員研修	3月下旬	会員校の教職員・経営者向け研修
	部会活動	4月17日	役員改選に伴う分野別部会
		随時	研修等
	北関東信越ブロック大会	8月23日	第53回北関東信越ブロック大会 担当：茨城県
ブロック会議	11月22日	正副会長・事務局長会議 担当：新潟県	
広 報 事 業	新聞広告	5・7・9月	生徒募集広告(上毛新聞)
		9月	生徒募集広告(ぐんま広報)
		8月	「群馬の私学」掲載協力(上毛新聞)
	ホームページリニューアル	随時	令和5年度会員校情報、連合会事業紹介等
検定及び認定事業	技術認定	1・2月	洋裁和裁技術認定試験及び認定
	教員資格認定	随時	群馬県各種学校(服飾)教員資格認定
教員認定事業	専修学校教員認定	隔年	次回はR6年度に実施
その他の活動	表彰事業	2月	群専各連連合会長表彰 職業教育・キャリア教育財団

表彰受賞者 受賞おめでとうございます

瑞宝双光章

中村登美子（高崎商科大学佐藤幼稚園 園長）

県総合表彰

平塚 園枝（前橋文化服装専門学校 理事長・校長）

鈴木 賢二（群馬社会福祉専門学校 校長）

永年勤続者顕彰

小坂橋優子（東横野幼稚園 事務長）

関根 英幸（松原幼稚園 園長）

田島 亮（東日本デザイン&コンピュータ専門学校 教員）

竹内 久修（太田情報商科専門学校 教務部補佐）

松谷 健司（太田情報商科専門学校 総務部補佐）

戸谷 幸永（太田医療技術専門学校 教務部次長）

県人事異動

長い間ありがとうございました。

よろしく申し上げます。

【転出】

廣田 暢実（スポーツ振興課長）

布見 洋美（生活こども課男女共同参画室長）

稲垣 弥生（教育委員会管理課 主幹（総括））

【転入】

富澤 恵子（eスポーツ・新コンテンツ創出課ロケ誘致推進室長）

原澤 勇（利根行政県税事務所次長）

堀口 和夫（再任用）

ショート
コラム

伊達政宗の 遺訓



▽「この世に客に来たと思えば何の苦しみも無し、朝夕の食事はうまからずとも褒めて喰うべし、元来客の身なれば好き嫌いは申されまじ」伊達政宗の遺訓である。外食産業が無かったこの時代はお互いを察しあう作法が普通に理解されていた。最近ではもてなしを曲解して、お金を払う側は何でもあり的な非常識な振舞いが問題視されている。そもそも商行為としてのサービスについて店と客の関係性を理解できていない。▽もてなしは、簡単に言うと相手へ対価を求めない無償の行為。対して、サービスは等価交換作業である。100円払えば100円分のサービスが受けられるコンビニのコーヒー、カップを貰って自分で入れる、正にこれが100円の価値。これが喫茶店で落ち着いた空間に洒落た陶器で出されたら500円位で売れるだろう。これが付加価値。どこに満足するかということだ。対価以上のサービスを要求するのは客側の不作法と言えるのかも知れない。（鈴木 良幸）

編集 後記

6月は新入生も入学して学園生活に慣れたころでしょう。「慣れる」のはスムーズな生活のためには重要ですが、「狎れる」ことは禁物です。

この「狎」字には、あなどる・軽んじる、ぞんざいな態度をとる、といった意味があります。人は「慣れる」までは緊張感を以て生活をしますが、慣れた瞬間に「狎れ」に代わる危険性が潜んでいます。

慣れてきた今だからこそ、「狎れる」ことなく、よい緊張感をもって生活をしていきたいものです。（鈴木 利定）

公益財団法人 群馬県私学振興会

理事長 野口秀樹

広報委員会

鈴木利定・鈴木良幸・中島高久・蜂須賀和夫

〒371-0854

前橋市大渡町1丁目10番7号

群馬県公社総合ビル6階 私学センター内

TEL 027(255)6851（振興事業）

027(280)6207（退職事業）

FAX 027(280)6208

URL

<http://www.shigaku-gunma.or.jp>



令和5年6月発行